

令和 2 年 度

石狩市教育委員会会議（12月定例会）議案

石 狩 市 教 育 委 員 会

日 程

日 時 令和2年12月22日(火) 午後1時30分

場 所 市役所本庁舎 市議会第2委員会室

日程第1 署名委員の指名

日程第2 議案審議

議案第1号 令和2年度石狩市教育委員会表彰受賞者の決定について

【非公開】

承認第1号 専決処分につき承認を求める件(負傷事故に係る和解及び
損害賠償額の決定の件)について

日程第3 教育長報告

日程第4 協議事項

① 石狩市学校施設長寿命化計画(素案)について

日程第5 報告事項

① 令和3年石狩市成人式の延期について

② 第33回石狩市公民館まつりの中止について

日程第6 その他

日程第7 次回定例会の開催について

令和3年1月 日() 時 分開催

承認第1号

専決処分につき承認を求める件（負傷事故に係る和解及び損害賠償額の決定の件）について

令和2年12月22日提出

教育長 佐々木 隆 哉

このことについて、石狩市教育委員会教育長事務専決規程（昭和53年教育委員会訓令第1号）第2条第1項の規定に基づき専決し、令和2年第4回石狩市定例会において議決されたことから、同条第2項の規定に基づき報告し、承認を求める。

教育長報告
(教育委員会事務局の主な動き)

令和2年12月22日
教育委員会会議提出

11月24日	火	「第2回石狩教育研修センター組合教育委員会会議」	石狩教育研修センター
		「管内教育長会(11月期)」	石狩教育研修センター
		「定例教頭会議(11月)」	401・402会議室
25日	水	「サイエンス・アイ 前野紀一代表との懇談」	庁議室
30日	月	「令和2年第4回市議会定例会(初日)」	本会議場
12月3日	木	「紅南小学校プログラミング教育実践発表会」	紅南小学校
5日	土	「厚田学園開校記念式典」	厚田学園
7日	月	「令和2年第4回市議会定例会(一般質問1日目)」	本会議場
8日	火	「令和2年第4回市議会定例会(一般質問2日目)」	本会議場
10日	木	「教育委員会事務局管理職会議」	庁議室
14日	月	「建設文教常任委員会」	議会第一委員会室
		「石狩・彭州姉妹都市首長会議」	庁議室
15日	火	「教育委員12月勉強会」	議会第二委員会室
		「定例校長会議・教頭会議(12月)」	401・402会議室
17日	木	「令和2年第4回市議会定例会(最終日)」	本会議場
22日	火	「教育委員会会議12月定例会」	議会第二委員会室

質問者@党会派 ■質問事項	質問の趣旨	答弁要旨
<p>【一般質問】 大野幹恭@改革市民会議 ■インクルーシブ教育について</p>	①インクルーシブ教育の認識について	<p>インクルーシブ教育は、障がいのある子どもと障がいのない子どもが共に学ぶことで、障がいのある児童生徒の能力や可能性を最大限に伸ばし、地域社会の一員として自立し、社会参加ができるよう、また、障がい者理解の推進に向けて取り組むことを通じて、共生社会の実現に貢献しようとする考えであると認識している。</p>
	②本市に於ける取組の状況について	<p>市教委では、個別の教育的ニーズを把握し、通常の学級、通級による指導、特別支援学級、特別支援学校といった、連続性のある「多様な学びの場」の中で、適切な指導・支援が受けられる環境を選択できるよう保護者と情報共有しながら柔軟に対応している。</p> <p>また、学校では、特別支援学級と通常学級の児童生徒と一緒に授業を受ける「交流授業」を行っている。</p> <p>「交流授業」は、「個別の指導計画」に基づき、ねらいを明確にしながら、発達の種類や程度や状況などに応じ、交流を行う対象教科や、時間数を設定し、実施している。</p> <p>障がいの有無にかかわらず、共に学ぶことで、共生社会の形成へ向けて、経験を広め、社会性を養い、豊かな人間性を育てるうえで大きな意義を有し、多様性を尊重する心の育成に寄与するものと考えている。</p> <p>今後とも、教職員の専門性の向上等に努め、関係機関と連携を図りながら丁寧に取り組を進めていく。</p>

<p>質問者@党派派 ■質問事項</p>	<p>質 問 の 趣 旨</p>	<p>答 弁 要 旨</p>
<p>【一般質問】 神代知花子@無所属 ■電磁波過敏症への配慮について</p>	<p>①現在、学校が実施する定期健康の調査項目の中に電磁波過敏症の項目はあるか。またはそのような症状があると訴えている児童・生徒はいるか。</p>	<p>学校保健安全法に基づき、現在、市立学校で実施している健康診断においては、電磁波過敏症についての調査項目は含まれていない。 次に、電磁波過敏症についての児童生徒は、現在のところ保護者から、「電磁波過敏症」との申し出が1件寄せられている。</p>
	<p>②ローカル5Gとは何か。石狩市の学校での実施の考えはあるか。</p>	<p>ローカル5Gは、地域、産業のニーズに応じて、地域の企業や自治体等が個別に利用できる5Gネットワークのことと認識しているが、本市のGIGAスクール構想でのネットワーク環境の整備は、文部科学省が示した校内LAN整備の標準仕様に則ったものであり、現時点で市立学校の敷地内にローカル5Gを導入する考えはない。</p>
	<p>③タブレット端末を使用した授業の執り行い方にどのようなルール、配慮がなされるか。</p>	<p>タブレット端末を使用した授業に関して、使用方法や使用時間等を明確にしたルールについて、現在のところ教育委員会では規定を設ける予定はない。各学校において、これまで培ってきた対面の教育活動とタブレットなどのICT機器を使用した活動を適切に融合させながら、わかる授業を効果的に実施するためにカリキュラムを見直していくことになる。</p>
	<p>④心身の不調を訴える児童生徒が出ることを想定し、電磁波のないエリアや教室を用意する、教職員へ電磁波過敏症について周知するなど、対策を講じておく必要があると考えるがいかがか。また、生振小学校は豊かな環境の中にある特認校である。中にはアレルギー体質を持つがゆえに、そのような環境を求めて入学された方もいることを考えると対策をとるべきと考えるがいかがか。</p>	<p>WHO（世界保健機関）では、電磁波といわゆる電磁波過敏症との関連についての科学的根拠は現時点では「ない」としており、国内においても「電磁防護指針」に基づきタブレット端末などのICT機器が使用されている。 この度のGIGAスクール構想における学校内ネットワーク環境整備では、学校内で普通教室や特別教室、会議室、職員室などで無線LAN環境を整備することとしており、順次、工事を進めているが、現状において、電磁波過敏症に関する科学的根拠が明確でないことから、無線LAN化されない教室を設置することや工事の仕様を変更することは考えていない。 電磁波に関しては、今後も国の指針や基準などの動向に注視しながら、ICT機器を安全かつ適切に利用していく。</p>

<p>質問者@党会派 ■質問事項</p>	<p>質 問 の 趣 旨</p>	<p>答 弁 要 旨</p>
<p>【一般質問】 神代知花子@無所属 ■学校における新型コロナウイルス感染症対策について</p>	<p>①学校行事などの実施状況と今後の考え方は。</p> <p>②児童生徒が感染または疑いのために隔離や自宅待機が必要となった際の学校の対応は。また、2月以降、学級閉鎖や学校閉鎖などはあったのか。保護者への対応はどのようにしているか。市民には学校の状況が知らされていない中で憶測が一人歩きしている。学校での対応について、市民向けにしっかり発信を望むがいかがか。</p>	<p>今般の新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた学校行事の実施については、学校行事を通して身に付ける学びがあることから、教育委員会では一律に中止するのではなく、実施時期や内容・方法を工夫した上で判断するよう学校へ周知する。</p> <p>一部の大規模校では、十分な感染症対策を取ることが出来ないことから、運動会の中止を判断いたしました。その他の学校における運動会や学芸会、文化祭などは、活動内容の重点化を図ったり、学年単位の発表としたりするなどの対策を取りながら実施している。</p> <p>また、修学旅行については、来年3月に実施予定の2校の中学校を除いては、すべて終了している。</p> <p>今後も引き続き、地域における感染状況を踏まえつつ、行事の意義やその必要性、教科における学習活動との関連を見極めながら、実施を判断するよう、学校に周知していく。</p> <p>児童生徒が新型コロナウイルス感染症に感染した場合には、保健所の調査に基づく校内の濃厚接触者の指定や、学校医の助言により、校内の感染の広がりが高いと判断した場合に、学級閉鎖等の判断をしている。</p> <p>閉鎖の際には、当該学校の保護者に対し、感染者が発生したこと、感染対策により休業することについて周知することとしており、感染児童生徒の保護者に説明をしている。</p> <p>報道機関を通じた市民への公表については、本人等の意向により、北海道が居住市町村を公表しない場合を踏まえ、原則として、プライバシー保護の観点から、あくまでも保護者等の意向に基づき判断している、という点についてご理解を賜りたい。</p>

建設文教常任委員会質疑(R02年12月)

質問者@党派 ■質問事項	質問の趣旨	答弁要旨
【本委員会】 上村委員@改革市民会議 ■学校施設長寿命化計画について	石狩市学校施設長寿命化計画の建物評価Dについて、改修等早急に対応するのか。	改修等をしなければならない箇所は、財政当局を含め市長部局へ伝え実施に向け協議を進めて行く。
【所管事務調査】 佐藤委員@石政会 ■GIGAスクール構想について	GIGAスクール構想の実現に向けた整備をプロポーザル方式で進めているが、その内容、選定機種や導入の流れなど、進捗状況について	通信ネットワークと1人1台端末の導入について、8月と9月にそれぞれプロポーザル方式より1者を選定した。通信ネットワークについては、体育館や校舎各教室を結ぶネットワークを構築するもので、1月末を目途に完了を予定している。また、1人1台端末の導入は、OSがウインドウズ、端末はタブレット、または、パソコンの両方を使えるもので、学校教職員の研修も含め2月末までの配置を予定している。
■花川中学校通学バスについて	新型コロナウイルス感染症対策として、花川中学校の通学バスが増便されたが、密は避けられた状態となっているのか、また、年度明け自転車通学までの間はどうか。	花川中学校の通学バスは、登校3便を5便に、下校2便を4便に計4便増便している。各便定員のうち5割から6割の乗車率で運行しているため密は回避されている。 この取組は国の臨時交付金にて行っているため、今年度のみ措置であり年度明けの運行については、今後の国の動向を見定めたい。
■学校教育活動再開支援事業について	新型コロナウイルス感染症対策として、学校教育活動再開支援事業が補正予算として計上されたが、学校での使い道について伺う。	この事業は、文部科学省の補助事業で、各学校長の判断で迅速かつ柔軟に対応が可能となっている。具体的な支出としては、消耗品では消毒用アルコール、フェイスシールド、マスク等。また、3密対策として校外学習のバスの増便分への支出や特別教室のパーティションの設置。備品としては、夏場のスポットクーラー、冷風機、この時期では加湿器や電気温水器の購入となっている。
【所管事務調査】 上村委員@改革市民会議 ■成人式の延期について及び教育委員会主催イベントについて	成人式の延期について、もっと早い段階での判断が必要だったが、対象者への周知はどのように行うのか。また、石狩市教育委員会主催のイベントについて、北海道での新型コロナウイルスの感染が拡大する中での実施について、状況を見ながら判断をしていくという考えは無かったのか。	成人式については、一度開催することで対象者に通知したところであるが、速やかに延期の通知をする。さらに、市のホームページ、広報メモを配布してマスク等を通じての周知も行う。教育委員会主催の芸術鑑賞事業については、文化を直接肌で感じるものが出来る機会がなくなっているため、9月の時点で感染対策を行えば実施できると判断して開催を決定した。その後も状況に合わせて内容を見直すなど、舞台公演のガイドラインを参考に感染対策を高めて実施したところであるが、今後についても感染拡大防止についてはよく考えていきたい。
【所管事務調査】 三崎委員@日本共産党 ■新型コロナウイルス感染症対策について	新型コロナウイルス感染症の教室内での対策として、加湿が必要と考えるが、各教室に温度計や湿度計はどのくらい整備されているのか。	一部を除く小学校のほとんどは、温度計や湿度計を設置しているが、中学校は設置が少ない状況となっている。設置状況の詳細について再度調査するとともに、学校へは設置を促していきたい。
■新型コロナウイルス感染症対策について	児童生徒が、登校の際検温を実施していると思うが、当初は時間がかかっていたと聞いている。現在の状況について伺う。	各家庭にて検温を実施、健康管理カードに記入し、その提出を受け確認している。また、記入漏れや未実施の児童生徒はその場で検温しており特段時間はかかっていない。

建設文教常任委員会質疑(R02年12月)

質問者@党派派 ■質問事項	質 問 の 趣 旨	答 弁 要 旨
【所管事務調査】 三崎委員@日本共産党 ■新型コロナウイルス感染症対策について	学校でシルバー人材センターの方やスクールサポートスタッフの方が消毒作業を行っているが、この事業の財源は何か。また、来年度以降も必要となるが、財源の措置はどう考えているのか。	シルバー人材センターの消毒作業は、臨時交付金にて対応している。また、スクールサポートスタッフは道費で対応している。財源としては今年度のみであり、来年度は見通しが立っていない。今後、教育長会などを通じて要望していく。
■いじめ・不登校について	前回の常任委員会で報告された、令和元年度のいじめの状況で年度末に解消されていない事案が数件あったが、解決されたのか。また、学校はどのように対応したのか。また、いじめ解消は、クラス全体での議論が必要ではないか。	令和元年度末で、未解消の5件は、現在までの間で解消している。これは、いじめの行為が止んで3ヶ月が経過して、はじめて解消となるため。解決の方法としては、いじめた側を別室で指導するとともに、保護者へ連絡、その後スクールカウンセラーにて対応し、再度、保護者へ指導内容を連絡している。クラス全体での議論は、プライバシーの問題もあり実施していない。個別ではないが、学校集会や道徳等でいじめについて議論している。
■電磁波過敏症について	石狩市の学校でW i F i などによる、電磁波過敏症についての相談はあるのか。	保護者から児童生徒が電磁波過敏症との申し出が1件寄せられている。